

## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 国際看護学  
大田 えりか

### **【研究責任者】**

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 国際看護学  
大田 えりか

### **【研究代表者】**

聖路加国際大学大学院 看護学研究科 国際看護学  
大田 えりか

# 予防医療センターを受診された方を対象としたプレコンセプションヘルス（妊娠前からのヘルスケア）の実態と関連要因に関する研究

## 1.研究の対象

- 2005年1月～2016年12月に当院予防医療センターで健康診断を受診された方
- 2015年に同健診受診時に実施された「食品・栄養素摂取量と人間ドック検査結果の関連の研究」にご協力いただいた方
- 2013年に「健康日誌調査」および「健康に関するアンケート調査」にご協力いただいた方

## 2.研究の目的・方法

近年、妊娠前の健康状態の向上が、妊娠してからの母子の健康状態にも影響を与えるという、予防医学の観点から、妊娠前からのヘルスケア“プレコンセプションケア”の重要性が提唱されています。睡眠、食生活、ダイエット、ストレス、喫煙、飲酒といった要因が、女性の健康状態に影響することは指摘されていますが、現状においては、プレコンセプションヘルスの視点から、これらのリスク要因を包括的に明らかにした研究は十分になされていません。本研究の目的は、健診データから、貧血をはじめとする女性の健康課題の実態把握と、各健康課題に関連するリスク要因の検討を行うことです。これにより、プレコンセプションケアに関する適切な介入方法の提案と実施につながると考えられます。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、健康診断結果（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、血液検査データ、食事摂取量、運動状況、睡眠状況、飲酒・喫煙習慣、就労状況、BMI、骨の状態、婦人科疾患の既往、精神疾患の既往 等

## 4.外部への試料・情報の提供

電子データにはパスワードをかけ、共同研究機関へ簡易書留で郵送します。なお、提供するデータには、個人が特定される情報は含まれません。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

## 5.研究組織

共同研究機関：東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野 春名めぐみ